

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和元年6月21日

京都府知事 殿

提出者

住 所 京都市下京区五条通西洞院西入小柳町518

氏 名 公成建設株式会社

代表取締役 絹川 雅則

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 075-365-8320

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、平成30年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。



事業場の名称	公成建設株式会社
事業場の所在地	京都市下京区五条通西洞院西入小柳町518
事業の種類	06 総合工事業
産業廃棄物処理計画における 計画期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	6425t	全処理委託量	6425t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0t	優良認定処理業者への 処理委託量	35.7t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0t	再生利用業者への 処理委託量	6425.0t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者への 処理委託量	0t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: アスコンがら)

有償物量	
------	--

不要物等発生量	
---------	--

自ら直接 再生利用した量	
②	0.0

自ら中間処理した後 再生利用した量	
⑧	0.0

項目	実績値														
①排出量	942.1														
②+③自ら再生利用を行った量	0.0														
④自ら中間処理した量	0.0														
⑤自ら熱回収を行った量	0.0														
⑥自ら中間処理した後の残さ量	0.0														
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0														
⑧自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	0.0														
⑨自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	0.0														
⑩全処理委託量	942.1														
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	0.0														
⑫再生利用業者への処 理委託量	942.1														
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	0.0														
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	0.0														
⑮のうち再生利用 業者への処理委託量	942.1														
⑯のうち熱回収認定 業者への処理委託量	0.0														
⑰のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	0.0														
⑲のうち優良認定 業者への 処理委託量	0.0														

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: コンクリートがら)

有償物量	
------	--

不要物等発生量	
---------	--

自ら直接 再生利用した量	②	0.0
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	③	0.0

排出量	①	2528.5
-----	---	--------

項目	実績値	
①排出量	2528.5	
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0	
⑤自ら熱回収を行った量	0.0	
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0	
③+⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0.0	
⑩全処理委託量	2528.5	
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	0.0	
⑫再生利用業者への処理 委託量	2528.5	
⑬熱回収認定業者への處 理委託量	0.0	
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	0.0	

自ら中間処理した後 再生利用した量	⑧	0.0
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	③	0.0
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑫	2528.5
自ら中間処理した後 の残さ量	⑥	0.0
自ら中間処理による 減量	⑦	0.0
直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	⑩	2528.5
⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	⑪	0.0
⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	⑫	0.0

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 木くず)



不要物等発生量

①
有償物量
自ら直接
再生利用した量
0.0

②
排出量
1074.1
自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
0.0

項目	実績値	
①排出量	1074.1	
②+③自ら再生利用を行った量	0.0	
⑤自ら熱回収を行った量	0.0	
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0	
③+⑨自ら埋立処分を行った量 海洋投入処分を行った量	0.0	
⑩全処理委託量	1074.1	
⑪優良認定処理業者への処理委託量	4.6	
⑫再生利用業者への処理委託量	1074.1	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行ふ業者への処理委託量	0.0	

⑧
自ら中間処理した後
再生利用した量
0.0

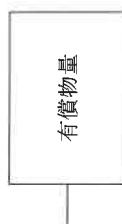
項目	実績値	
④自ら中間処理した量	0.0	
⑥自ら中間処理した後の残さ量	0.0	
⑧自ら中間処理により減量した量	0.0	
⑩直接及び自ら中間処理した後の 処理委託量	1074.1	
⑫自ら中間処理した後 再生利用した量	0.0	
⑭自ら中間処理した後 熱回収を行ふ業者への処理委託量	0.0	

⑩のうち再生利用業者への処理委託量	1074.1	
⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量	4.6	
⑬のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行ふ業者への処理委託量	0.0	
⑭のうち優良認定処理業者への処理委託量	0.0	

(第2面)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: その他がれき類)



不要物等発生量

②
自ら直接
再生利用した量
0.0

①
排出量
98.3

③
自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
0.0

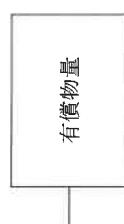
⑧
自ら中間処理した後
再生利用した量
0.0

項目	実績値
①排出量	98.3
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	98.3
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	98.3
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行った業者への処理委託量	0.0
⑮のうち優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑯のうち熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑰のうち熱回収を行った業者への処理委託量	98.3
⑱自ら中間処理した後の減量	0.0
⑲自ら中間処理により減量した量	0.0
⑳直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	98.3
㉑のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行った業者への処理委託量	0.0
㉒自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	98.3
㉓のうち再生利用業者への処理委託量	0.0
㉔のうち熱回収認定業者への処理委託量	0.0
㉕のうち熱回収を行った業者への処理委託量	98.3
㉖自ら直接 再生利用した量 0.0	0.0

(第2面)

計画の実施状況

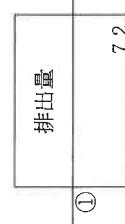
(産業廃棄物の種類: 建設汚泥)



不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量
②
0.0

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧
0.0



自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③
0.0

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑨
0.0

項目	実績値
①排出量	7.2
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	7.2
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0.0
⑫再生利用業者への処理委託量	7.2
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行ふ業者への処理委託量	0.0
⑩のうち優良認定業者への処理委託量	0.0
⑪のうち再生利用業者への処理委託量	0.0
⑫のうち熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑬のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行ふ業者への処理委託量	0.0
⑭のうち熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑮のうち中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	7.2
⑯のうち熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑰のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行ふ業者への処理委託量	7.2
⑱のうち中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	7.2
⑲のうち熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑳のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行ふ業者への処理委託量	7.2

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑨ 0.0	⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑯ 0.0
直接及び自ら 中間処理した後 の処理委託量 ⑩ 7.2	⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑰ 0.0
自ら中間処理により減量した量 ⑦ 0.0	⑫のうち再生利用業者への処理委託量 ⑱ 0.0
自ら中間処理した後 の残さ量 ⑥ 0.0	⑬のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑳ 0.0

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑫ 7.2	⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑲ 0.0
直接及び自ら 中間処理した後 の処理委託量 ⑩ 7.2	⑪のうち熱回収認定業者への処理委託量 ⑰ 0.0
自ら中間処理により減量した量 ⑦ 0.0	⑫のうち再生利用業者への処理委託量 ⑱ 0.0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック類)



不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量
②
0.0

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧
0.0

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③
0.0

自ら中間処理した後
埋立処分又は
海洋投入処分した量
⑫
104.2

(第2面)

項目	実績値	
①排出量	104.2	
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0	
⑤自ら熱回収を行った量	0.0	
⑥自ら中間処理した量	0.0	
④のうち熱回収を行った量 ⑤	0.0	
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0	
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0	
⑩全処理委託量	104.2	
⑪優良認定処理業者への処理委託量	10.7	
⑫再生利用業者への処理委託量	104.2	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0	

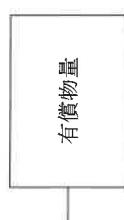
項目	実績値	
①排出量	104.2	
②自ら中間処理した後 の残さ量 ⑥	0.0	
④のうち熱回収 を行った量 ⑤	0.0	
⑦自ら中間処理によ り減量した量 ⑧	0.0	
⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量 ⑩	0.0	
⑪優良認定処理業者への 処理委託量 ⑫	104.2	

項目	実績値	
①排出量	104.2	
②自ら中間処理した後 の残さ量 ⑥	0.0	
④のうち熱回収 を行った量 ⑤	0.0	
⑦自ら中間処理によ り減量した量 ⑧	0.0	
⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量 ⑩	0.0	
⑪優良認定処理業者への 処理委託量 ⑫	104.2	

項目	実績値	
①排出量	104.2	
②自ら中間処理した後 の残さ量 ⑥	0.0	
④のうち熱回収 を行った量 ⑤	0.0	
⑦自ら中間処理によ り減量した量 ⑧	0.0	
⑨自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量 ⑩	0.0	
⑪優良認定処理業者への 処理委託量 ⑫	104.2	

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 混合(管理型含む))



不要物等発生量

自ら直接
再生利用した量
②
0.0

排出量
①
1152.1

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量
③
0.0

項目	実績値
①排出量	1152.1
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0
⑤自ら熱回収を行った量	0.0
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0
⑩全処理委託量	1152.1
⑪優良認定処理業者への処理委託量	7.5
⑫再生利用業者への処理委託量	1152.1
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0

自ら中間処理した後
再生利用した量
⑧
0.0

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑨ 0.0	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑩ 1152.1
自ら中間処理した 後の残さ量 ⑥ 0.0	自ら中間処理した 後の残さ量 ⑦ 0.0
④のうち熱回収 を行った量 ⑤ 0.0	自ら中間処理によ り減量した量 ⑧ 0.0
自ら中間処理した後 の 処理委託量 ⑪ 1152.1	直接及び自ら 中間処理した後 の 処理委託量 ⑫ 0.0

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑩ 1152.1	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑪ 0.0
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑫ 0.0	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑬ 0.0

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑩ 1152.1	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑪ 0.0
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑫ 0.0	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑬ 0.0

自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑩ 1152.1	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑪ 0.0
自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑫ 0.0	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量 ⑬ 0.0

産業廃棄物処理計画実施状況報告書の[集計用シート]

産業廃棄物の種類ごと(排出したもの)に、①～⑯の各数値を記載してください。(自動で第2面に転記されます。)
下表にない産業廃棄物を排出した場合は、「産業廃棄物の種類」欄に、品目名を記載してください。
下表にない場合は、行を追加してください。(また、シートを追加して、第2面を作成してください。)

産業廃棄物の種類	①排出量	②自らが持つ量		③他の事業者に処分する量		④自ら中間処理した量		⑤自ら中間処理した量		⑥自ら中間処理した量		⑦自ら中間処理した量		⑧自ら中間処理した量		⑨自ら中間処理した量		⑩自ら中間処理した量		⑪自ら中間処理した量		⑫自ら中間処理した量		⑬自ら中間処理した量		⑭自ら中間処理した量		⑮自ら中間処理した量		⑯自ら中間処理した量		
		(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	(t)	
法で定められていない産業廃棄物 の種類等について、当該事業場において、 当該事業場に係る、生じた廃棄物 の種類等を記載してください。	942.1																															
アスコガラ	2,528.5																															
コンクリートがら	1,074.1																															
木くず	98.3																															
その他がれき類	0.0																															
石綿含有産業廃棄物	0.0																															
ガラス・陶磁器くず	0.0																															
建設汚泥	7.2																															
液体石膏ドグ	0.0																															
魔ブラックダック灰	104.2																															
混合(管理形態合)	1,152.1																															
混合(安定型のみ)	0.0																															
金属くず	0.0																															
合計	5,906.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			

(注)トネル満は原則として四捨五入。ただし、数字が有効でなければ小数点以下桁まで記載は可。

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物処理について、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令 第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律 第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄には、何も記入しないこと。